



株式会社アソビジ

ニュースリリース

平成 28 年 6 月 20 日

株式会社アソビジ

小/ 中/ 高等学校の先生向け 振り返りサポートシステム「echo (エコー)」開始
現場の先生に配慮した安全設計で、日誌の記録・分析に加えて共有も可能
- 無料お試し版 1 ヶ月間提供ののち、無料/ 有料サービスに移行 -

平成 28 年 6 月 20 日、株式会社アソビジ（東京都世田谷区 代表取締役：中川綾）は、小学校・中学校・高等学校の先生方向けに、日々の「振り返り」（リフレクション）サポートを行う専用オンラインシステム「echo (エコー)」（年間 3,650 円/税別）を開始しました。

「echo」は、これまで手書きの日誌や個人記録では難しかった先生方の日常業務の「振り返りの可視化」をシステム上で容易に行い、継続的な気づきを促します。また第 3 者を伴走者（フォロワー）に指定できるユニークな機能を備えて、毎日の面談や電話では実現が難しい第 3 者からのコメントを、適宜オンライン上で得られるようにしました。先生方は自ら書いた日誌に、第 3 者からの質問や投げかけが加わることで、より深くかつ客観的な気づきを得て、異なる視点での課題の取り組みができるようになります。



<http://www.asobusiness.com/business/echo.html>

有料サービスでは、「振り返り」日誌のワードファイルへのダウンロードが可能になります。例えば、1ヶ月間の日誌やコメントを抽出するなど、さまざまな加工が容易になります。また日誌内に出てくる人物の名前をカウントして、グラフ化する機能なども提供されますので、全ての児童生徒を個別に見ることができているか、などを客観的に考えることができます。

「echo」の利用者は、登録後に全ての機能が試せる無料お試し版サービスを1ヶ月間使うことができます。お試し版終了時には、無料/有料サービスの選択を行い、自らのニーズにあわせてサービスの継続使用を行います。段階的にシステムを試し、導入できることが、「echo」の利点です。

なお、特に留意を要する個人情報の取り扱いについては、現場の先生方が必要とする安全性の高いシステム設計を施し、必要な情報やコメントを安全に保管できるようにしました。

◆ 「echo」システムの主な特長：

- ① 学校での日常業務や学級運営などを振り返り、日誌の形で記録できます。
テキストに加えて写真や動画、PDFファイルなども簡単にアップできます。
(無料サービス)
 - ② 第三者(信頼する同僚や友人など)に依頼して、伴走者として日誌を読んでもらい、客観的なコメントをもらう「フォロワーコメント機能」があります。
(無料サービス)
 - ③ 日誌やフォロワーコメントをワード形式でダウンロードします。(有料サービス)
 - ④ 日誌内で記述があった人物の名前をカウントして、何回日誌に登場したかをグラフ化します。(有料サービス)
- * 無料お試しサービス期間中は、①、②、③、④全てをお使いいただけます。

◆ 「echo」システムを開発した背景：

(株)アソビジは、教師の学びの場や職員室のチームビルディングなどのサポートを約10年に渡って行ってきました。教師の仕事は、自分以外に教室内の出来事を日常的に見ている大人が少なく、日々の取り組みに対して、客観的な評価指標を持つことが難しい業務です。また、現在の取り組みの成果が表れるのは、児童生徒が成長する10～20年後であり、今すぐに計測可能なフィードバックはありません。

そのような中で、どのように教師は自ら気づき、成長できるのかなどをテーマとした勉強会や研修を現役の教師や大学の研究者の方々と行い、「第三者の視点を入れた振り返り」の重要性に気づきました。

これについては、元小学校教諭(現学芸大学准教授)岩瀬直樹氏と、(株)アソビジ代表の中川綾との共著「みんなのきょうしつ」(学事出版/平成27年発売)の中で、

実際の「振り返り」の様子と1年間の教室の変化について、考察を行っています。そして、より多くの先生方にこの「振り返り」を実践していただけるよう、これまでのノウハウを反映させた専用システムの開発を行いました。特に日々の業務に追われ、外部の研修に参加できない人、考える時間が取れない人に「自らの実践をもとに、他者と対話をし、学びつづける場」として「echo」を利用させていただきたいと願っています。

◆「echo」体験者の声：

システム開発に先立ち、echoのベースとなった「個別の振り返り」を体験された先生方からのコメントです。事前に約40名の方々に体験していただきました。

- ・「echoは読んでくれている人が限定される場所に安心感があります。書いたことに対して反応がいただけるのはやはり嬉しいので、ブログなどの不特定多数に向けて書くのとは違い、安心して書くことができます。」（小学校教諭）
- ・自分で招待した伴走者にコメントをもらうことで、色々なことがすいすい進んでいきます。（高校教諭）
- ・「振り返りに書いたことに反応してもらうことで、自分の実践を他の視点からとらえ直してもらえるので、信頼できる伴走者と「響きあう関係性」を作ることができたことがとても大きいと感じます。（小学校教諭）

また「echo」システムとは別に、(株)アソビジ代表の中川綾と、1対1でじっくりと振り返りを行う「振り返り書簡」というサービスも提供しています。

<https://syokan.stores.jp/> : 振り返り書簡について（ご参考）

今後は、「echo」ユーザーとその伴走者を増やすべく、さまざまな働きかけを行っていきます。そして、振り返りの実践から生じたフィードバックを糧に、「echo」をより使いやすく、拡張性を高めていく努力を続けてまいります。

(株)アソビジについては以下のURLをご参照ください。

<http://www.asobusiness.com/company/>

<このリリースに関するマスコミからのお問合せ先:>

info@asobusiness.com

電話：090-6002-8933